

三重県平和大行進ニュース 第8号

2014年6月17日(火)

2014 原水爆禁止世界大会三重県実行委員会

◎ (15日の行進) 県・田中と亀山・小川さんの報告

1時、日曜日のひと気のない県庁前を出発。行進者は23人(原水協6、コープ6、新婦人2、年金者3、宗平協、国交、全労働、その他3)。蒸し暑い日ですが水田が見えてくると風が渡る。行進責任者の若林さんの案内で今まで通らなかった一身田の集落を歩いて高田本山前へ。ちょうど大きな葬儀が終わったところ。今回はJR一身田駅で休憩し、そこからクルマで旧芸濃町まで移動し、歩く。停車させてもらった家の方が広島まで歩く人がいると聞いて驚いていた。最後はクルマで亀山まで移動。定刻どおり天神町の別れに到着。17人(原水協2、新婦人4、年金者3、共産党6、医療生協、9条の会、平和遺族会、その他)の亀山行進団と合流し、33人で市役所まで行進。

- 平地の津からくると地形の変化が興味深い。行進は旧1号線を見下ろす街道を歩き、広い鈴鹿川を渡る。亀山は落ち着きのある坂の町で、お城、市役所のみならず民家も高台にある。昔、鈴鹿川が氾濫を繰り返したため、低地の家屋は高台に引っ越したとのこと。とはいえその鈴鹿川が河口の塩浜では豊かな漁場を養ったことも事実。
- 行進を始めると急にシャワーがきたが、すぐやむ。津からの行進者には恵みの雨。沿道からのエールは例年より多かったように思う。いまの政治状況を危惧する人が増えたのでは。市役所前では休日にもかかわらず市職員(政務法制部長等5人)が出迎えてくれ、合わせて40人で到着集会。櫻井市長からのメッセージをいただきました。「市民が行進してくれてありがたく思う」と職員がひとこと。五十嵐さん、荒木さんの訴えにみなじつと傾聴。

◎ (16日の行進) 小川さんの報告

亀山東小学校の出発式には教頭先生が参加し、見送り。行進者21人(原水協4、コープ2、年金者6、9条の会3、新婦人2、共産党2、平和遺族会、その他)。テープ操作に手間取って20分遅れで出発。福沢市議のアナウンスに救われる。新しい介護施設「きぼう苑」では行進に合わせて会議を遅らせ、休憩所と茶菓を提供していただいた。関宿では事前に行進予告ステッカーを貼らせてもらったので、多くの市民の声援があった。出遅れは休憩時間を短縮して機況合わせ。沿道チラシはがんばって2日間で500枚。

◎ (同) 伊賀・森永さんの報告

芭蕉の故郷、柘植で亀山から引き継ぎ。行進参加者は約30人(原水協2、新婦人5、民商2、年金者4、平和委3、共産党9ほか)。阿山支所から伊賀市役所までの行進は約20人。同所での休憩では新婦人のみなさんがお茶の準備をされていてほっこり。16:00ゴールの伊賀市役所では職員3名が出迎え。参加者全員で記念撮影して散会しました。沿道チラシは300枚。

- ※ 今日事務所に沿道チラシ署名が郵便で返ってきました。熊野市遊木の方2筆。
- ※ 11日付伊勢新聞15面にも伊勢市の行進が大きく掲載されました。TVを含め、メディアに紹介された報道はすべて県に知らせてください。活字はコピーを!
- ※ 県内の行進も17、18日の名張で最後に。いよいよ原水禁世界大会(8月4日~)です。参加要綱は急いで作成しますが、みなさんの地域・団体でもパンフレット、チラシ等で人選など派遣の準備をはじめてください。すでに伊勢が20日、松阪が23日に次回実行委員会を予定。県では7月4日(金)2時から第二回実行委員会です(津リージョンプラザ)。
- ※ 大会カラーチラシ(無料)が1,000枚来ました。近日中に送付しますので活用を! 同パンフ(310円)もまだ事務所に在庫がありますので、学習会などでこれも活用してください。